

6. 日本数学会賞建部賢弘賞授賞者について

本賞の第8回にあたる、2003年度受賞者の推薦募集は、会報107号で行いました（「数学通信」第7巻3号）。9月22日の記者会見で発表した受賞者と業績は次の8名の方々です。（五十音順，敬称略，所属は受賞時点のものです）

特別賞

藤野 修（名大多元数理，助教授）：対数的アバンダンスとその応用

志摩亜希子（東海大理，講師）：射影図とクワンドル・コホモロジーを用いた曲面結び目の研究

伊藤 稔（京大理，学振 PD）：Capelli型恒等式の研究

奨励賞

梁 凜（名大多元数理，助手）：大偏差原理の精密評価

福泉 麗佳（東北大大理，学振 PD）：非線型分散型方程式の孤立波解の安定性・不安定性とその漸近解析

井上 玲（東大総合文化，学振 PD）：代数解析的手法による離散可積分系の研究

川村 友美（青山学院大理工，助手）：結
び目解消数の4次元的评价とディバイド
絡み目の研究

坂内 健一（名大多元数理，助手）：p -
進ポリログの研究